

令和3年3月22日
地震火山部

3月20日18時09分頃の宮城県沖の地震について
～地震調査研究推進本部地震調査委員会の評価結果～

本年3月20日18時09分頃の宮城県沖の地震について、地震調査委員会における詳細な検討の結果、「揺れの強かった地域では、地震発生から1週間程度、最大震度5強程度の地震に注意するとともに、さらに強い揺れをもたらす地震が発生する可能性もあるので注意が必要」と評価されました。

本年3月20日18時09分頃の宮城県沖の地震について、気象庁が同日に行った報道発表では、防災上の留意事項として「地震発生から1週間程度、最大震度5強程度の地震に注意してください。特に地震発生後2～3日程度は、強い揺れをもたらす地震が発生することが多くあります。」としておりました。

本日（22日）、地震調査研究推進本部地震調査委員会が開催され、この地震について詳細な検討がなされた結果、「地震発生から1週間程度、最大震度5強程度の地震に注意するとともに、さらに強い揺れをもたらす地震が発生する可能性もあるので注意が必要である。特に地震発生から2～3日程度は、規模の大きな地震が発生することが多くある」と評価されましたので、お知らせいたします。

詳しくは地震調査委員会の評価結果をご覧ください。引き続き、今後の地震活動に注意してください。

（地震調査委員会における2021年3月20日の宮城県沖の地震の評価）

https://www.static.jishin.go.jp/resource/monthly/2021/20210320_miyagi_1.pdf

問合せ先：地震火山部 管理課 鎌谷、丹下
電話 03-3584-8639 FAX 03-3584-8642